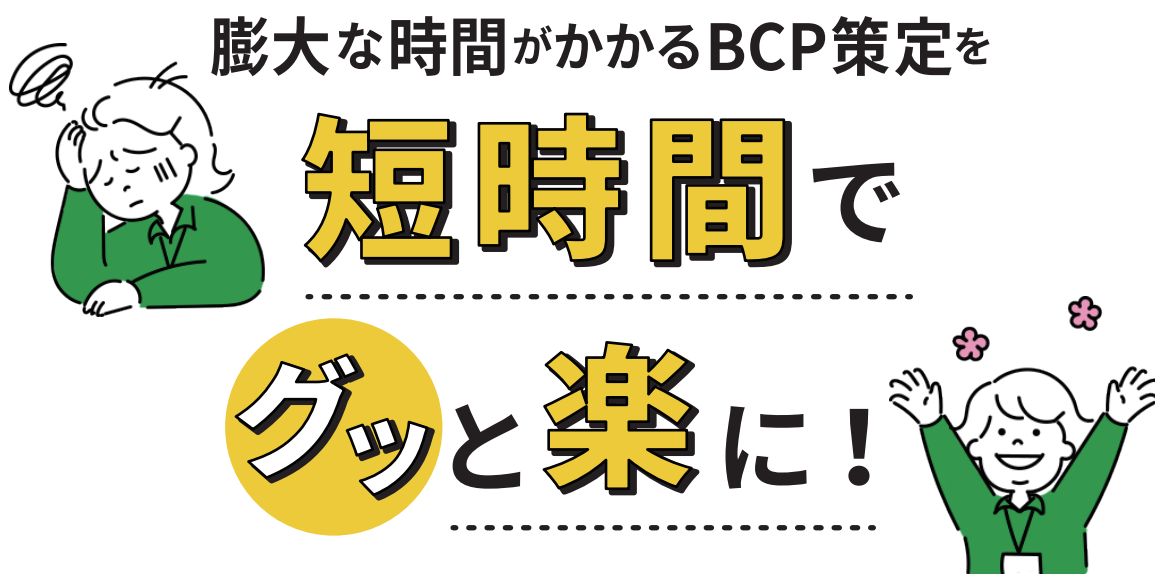


BCP 策定 支援サービス

これから BCP 策定を始めるあなたへ



POINT 1 オンライン面談と質問票の記入だけ!

POINT 2 スタッフ30人未満の小規模施設を中心に数多くの実績。

POINT 3 悩む時間を削減して、短時間でBCPが完成!

POINT 4 厚生労働省のひな形を使うからクオリティも安心。

POINT 5 BCP 作成に予算と時間をかけられない
小規模介護施設や福祉施設におすすめです!

01 BCP 策定でなくてはならない事は？

以下のすべての要件を検討し、文書化しなくてはなりません。



☑ 災害リスクの把握と分析

施設の立地や利用者、スタッフさんのお住まいによって災害リスクは異なります。

それを元に、施設で一番大きなリスクとなる災害を分析します。



☑ 万が一の備えと対策

電気、ガス、水道、通信、トイレの水が止まった時にどのような対策をするのか。災害時に必要な備蓄品は用意しているか。

収入が止まったとしても運営できる資金を確保しているか。



☑ 緊急事態発生時の対応

BCP の発動基準、行動基準、避難場所、避難方法などの確認。

災害等が発生した際に、最低限継続する業務を選定。

- ・他施設、地域との連携体制の構築・確認。
- ・感染症発生時の対応。

連絡体制、各機関との連携、情報発信、過重労働対応 ... などなど。

02 BCP を作ってないとどうなる？

❗ 運営指導の際、**減算**、**指定取消**対象となる。

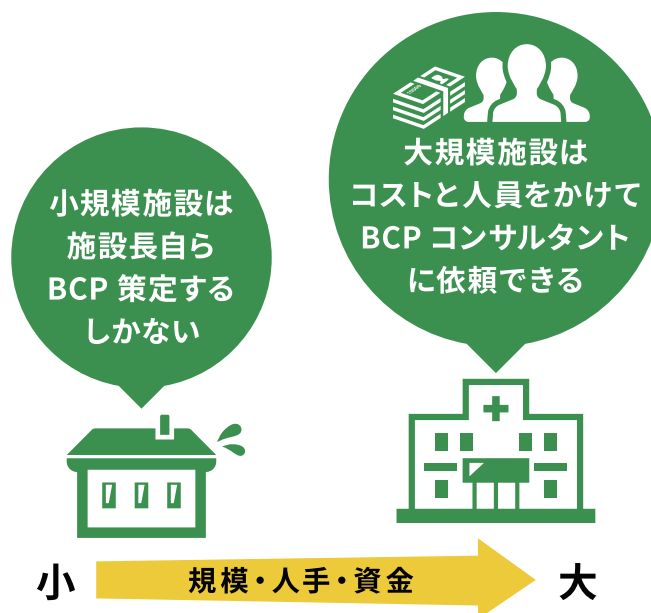
❗ 雇用者の安全配慮義務違反に問われる。

03 どのくらい時間がかかるの？

小規模施設の場合、標準的な BCP は、約 50 ～ 70 ページ。
自分で作成すると、300 時間 (3 ～ 6 ヶ月) 程度必要です。



これが、小規模介護施設が BCP 策定に至らない理由です。



大規模施設では予算をかけて、「BCP コンサルタント」に依頼することがありますが、**数百万円の策定費と人員を確保する必要がある**ため、小規模介護施設では現実的ではありません。
小規模介護施設では予算に加え、時間や人員が限られています。
そのため、現場の仕事を持っている施設長自身が BCP 対策に取り組むことになりがちです。
その結果、BCP という莫大な業務に圧倒されて後回しになってしまうケースが多いのです。
しかし期限は刻々と迫ってきています。



そんなあなたのための

株式会社 イグジットの

BCP 策定支援サービス



04 BCP策定支援サービスの3つのポイント



POINT.1

大幅な時間短縮

50～70ページになるBCPを施設長一人で作ろうとすると、**300時間程度**必要です。

オンライン面談と、指定されたリストの作成だけで、書類作成をイグジットに任せられるから、大切な仕事に集中できます。



POINT.2

大幅なコスト削減

●大手コンサルティング会社に依頼した場合 ... **250～350万円**

●施設長自ら取り組んだ場合 ... **@2000円 × 300時間 = 60万円**

これらに比べて大幅なコスト削減となります。



POINT.3

オンラインで完結

BCP作成に必要なインタビューはオンライン（ZOOM）で行います。

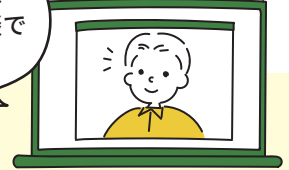
また、少しでも不明な点などがあれば、メール・ZOOM・LINEなどですぐに解決いたします！

05 BCP策定支援の流れ

BCP策定の進め方

分からないところがあれば、
メール、LINE、オンライン面談で
徹底サポートいたします！

online



1. 施設のみなさんに作業していただく内容

① 質問票の記入 (例) 施設の住所、業態／災害時の避難場所／スタッフ、利用者の人数 など 所要時間：おおむね1時間程度

【0-2】運営についてお聞きします ●一日の利用回数と時間 ☐1回 (時 分～ 時 分) ☐2回 (時 分～ 時 分) (時 分～ 時 分) ☐それ以外 () ●下記のうち、サービス提供があるものにチェックを入れてください ☐入浴 ☐昼食 ☐排泄介助 ☐機能訓練 ☐口腔ケア ☐屋内レクリエーション ☐屋外レクリエーション ☐それ以外 () ●食事は施設内で作りますか	【4-2】災害発生が予想される時の休業基準をご記載ください。 例①：台風の暴風域に入ることが見込まれる場合 例②：大雨、洪水、高潮、津波警報が発令された場合 ☐例①と同じ ☐例②と同じ ☐それ以外 () の場合 【5】BCPについて入職時研修のご担当はどなたですか？ () 【6】BCPの重要性、担当確認等の研修を実施するとしたら何月にしますか？ ※入所：年2回、通所・訪問・居宅介護：年1回 (月、 月)
--	---

② リストの記入 (例) マスク、非常食の保存数／職員一覧表／利用者一覧表 など 所要時間：おおむね2～3時間程度

様式5：(部署ごと) 職員緊急連絡網						様式6-災害・感染症：備蓄品リスト【推奨】							
氏名	役職	住所	携帯電話	通勤方法 (徒歩、車、電車等)	通勤時間	No.	区分	品目	数量	単位	消費期限	保管場所	備考
						1	電気	発電機					
						2	電気	発電機燃料					
						3	電気	発電機オイル					
						4	電気	電源リール					
						5	電気	テーブルタップ					
						6	水道	ポリタンク、給水袋					
						7	通信手段	ラジオ					
						8	情報機器	モバイルバッテリー					
						9	照明機器	乾電池					

2. 作成していただいた「質問票・リスト」を元に、イグジットがBCPを作成

3. 確認 所要時間：30分～1時間程度

仮のBCPを施設長にご覧いただき、修正点の指示をいただきます。

4. 完成！

ご指摘事項を修正のうえ、施設オリジナルのBCPを書面・データで納品いたします。



06 BCP策定支援の料金

1事業のみの施設におすすめ	一番選ばれています	
シンプル	ベーシック	おまかせパック
17万円／物件あたり ● BCP データ納品 ※印刷製本、一年間のフォロー対象外	20万円／物件あたり 2事業目以降は +5万円 × 事業数 ● BCP 製本納品 ● 防災マップ ● 監査対象面談 ● アフターサポート	30万円／物件あたり 2事業目以降は +5万円 × 事業数 ● BCP 製本納品 ● 防災マップ ● 監査対象面談 ● アフターサポート ● 現地で開催するシミュレーション訓練 1回 ※別途交通費

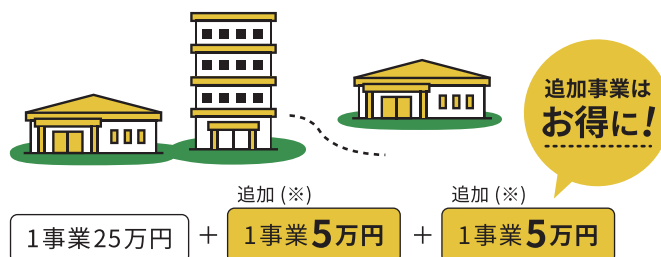
2事業以上のご依頼はベーシックプラン以上に限り、追加1事業あたり5万円追加で請け負います。

※1事業追加ごとに料金が5万円となる条件：イグジットとの連絡窓口がお一人である事(各事業の情報をまとめてくださる)

例1 老人ホームと訪問介護を同じ建物で運営している場合。



例2 デイサービスとサ高住が同一敷地内にあり、さらに隣の市でもう1件デイサービスを運営している場合。



BCP策定後も安心!

BCP アフターサポートパック

12万円

07 納品物

- 1 BCP(A4 ファイル) 1部
自然災害対策・感染症対策
- 2 CD-ROM(次年度修正用のデータ) 1枚
Word、excel

08 BCP策定を支援する機関の違い

	 大手コンサルティング会社	 BCP 策定支援サービス	 WEB ツールを使って自分で策定
コスト	× 数百万円	◎ 大手コンサルティング会社の 数十分の一	○ 別途の相談料などで想定外の コストがかかる場合がある
手間	○	◎ 施設長のインタビューを基に 製本された BCP が届く	× 150 項目以上の記入作業に かなりの時間が必要
サポート内容	○	◎ 全プラン相談無制限！ 更に 1 年後まで相談可能※	△ 相談は別料金 一回の質問だけで数万円
防災の専門性	◎ 高い 現地訪問あり	○ 高い 防災歴 25 年 100 件以上策定の実績あり	× お客様ご自身の防災知識 防災経験に左右される
総合	一年で体制が構築される一方 手間と費用が大きい	明瞭な金額で、質問もし放題。 プロの担当者が BCP を作成・ 製本してお届け。かかる手間も コストも最低限でとにかく楽！	慣れないツールの操作を覚える事 に時間が必要。また、施設特有の事 情はツールでは反映できず、実質的 な計画ができない場合が多い。

09 サービスをご利用頂いた方の声



大分老人ホーム 代表取締役 (30 代男性)

早く BCP に取り組まなければと思いつつ、作成の時間を取れずに焦っていました。イグジットのサービスは質問に答えるだけで BCP が完成するので、時間がかからず、さらに気持ちも楽でした。BCP と一緒にもらった「リスク分析報告書」に基づき、今後対策を進めていきます。



大分デイサービス 施設長 (50 代女性)

私が施設を始めた理由や、利用者に対する想いをしっかりヒアリングしてくれたので、安心して任せられると感じました。防災訓練がリアルで「うちの施設だったらどうする？」とスタッフで話し合うきっかけになりました。

10 Q&A

Q1. もしも 2024 年 3 月の経過措置期間までに BCP を策定していなかったらどうなるのですか？

減算など、行政上の指導を受ける可能性があります。

Q2. 期限までにまだ時間があるからいいんじゃない？

BCP を作り、訓練をしてブラッシュアップする。この 1 回の流れに 1 年は必要です。
また、期限前一年を過ぎると全国から策定支援が集中し、新規の受託が困難になると予想されます。2024 年 3 月までに完了する為には、今すぐ取り組まなければ間に合いません。

Q3. 行政の運営指導で BCP の有無をチェックするのですか？

はい、2022 年 3 月に厚生労働省の作成した「介護保険施設等運営指導マニュアル」では、下記 2 点を書類で確認する事となっています。

- ①BCP が策定されている事
- ②訓練が行われた記録が残されている事

Q4. 防災の事は全然わからないんだけど ...

LINE、メール、オンライン通話などで、私たちが小さなことでもしっかりサポートいたします。

11 最後に

これまで 25 年間、全国 5,000 件以上の建物を火災・地震等の災害から守る仕事に携わってきました。利用者、スタッフの命を災害から守る建物管理者様を徹底支援いたします。どうぞ、お気軽にご相談ください！

代表取締役 吉岡隆治

